

しりべし経済レポート

Vol.70
(平成26年2月発行)



財務省 北海道財務局 小樽出張所

URL <http://hokkaido.mof.go.jp/otaru/index.html>

ご存知ですか？地域を支える財務局 ～財政・金融・国有財産～

1. 【平成25年10月～12月期 総括判断】

管内経済は、持ち直している。

前回判断との比較



〈据え置き〉

前回(25.7-9期)判断

管内経済は、持ち直している。

2. 【各項目の判断】

	前回(25.7-9期)	前回比較	今回(25.10-12期)
個人消費	持ち直している	→	持ち直している
観光	前年を上回る	↗	前年を大幅に上回る
住宅建設	前年を上回る	↘	前年を下回る
公共工事	前年を上回る	↘	前年並み
生産	例年並みの動き	→	例年並みの動き
漁業	水揚金額は前年を上回る	↘	水揚量、水揚金額ともに前年を下回る
貿易	輸出、輸入ともに前年を上回る	→	輸出は前年を上回り、輸入は前年を下回る
金融	資金需要は低調	→	資金需要は低調
雇用	改善の動きが続いている	→	改善の動きが続いている
企業倒産	件数、負債総額ともに前年を下回る	→	件数は同数であったものの、負債総額は前年を下回る

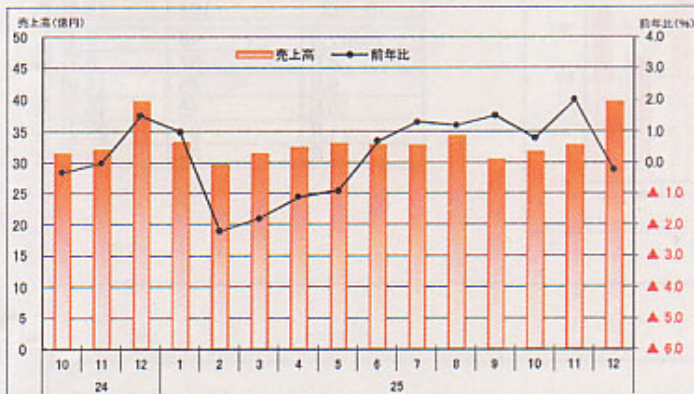
【個人消費】

持ち直している

主要小売店売上高動向（25年10月～12月）をみると、飲食料品が堅調であったことから、総体でも僅かながら前年を上回った。

新車登録台数動向（25年10月～12月）をみると、消費税率引上げを意識した買い替え需要や新型車投入効果などから、前年を上回った。

主要小売店売上高

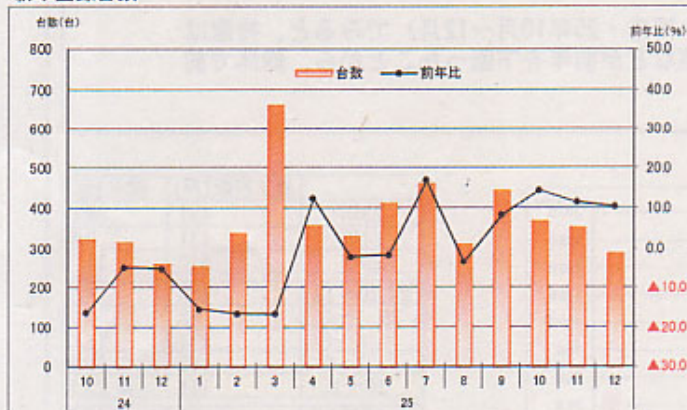


(資料)北海道財務局小樽出張所

	売上高(百万円)	前年比
23年	39,566	1.8
24年	39,400	▲0.4
25年	39,473	0.2
24.10～12	10,325	0.5
25.1～3	9,443	▲1.0
4～6	9,848	▲0.4
7～9	9,776	1.3
10～12	10,407	0.8
25年7月	3,287	1.3
8月	3,435	1.2
9月	3,054	1.5
10月	3,173	0.8
11月	3,278	2.0
12月	3,955	▲0.2

(注)店舗調整済

新車登録台数



(資料)北海道財務局小樽出張所

	台数(台)	前年比
23年	3,988	▲11.4
24年	4,585	15.0
25年	4,563	▲0.5
24.10～12	896	▲9.4
25.1～3	1,250	▲16.4
4～6	1,096	2.3
7～9	1,212	7.9
10～12	1,005	12.2
25年7月	460	16.8
8月	310	▲3.4
9月	442	8.3
10月	368	14.3
11月	351	11.4
12月	286	10.4

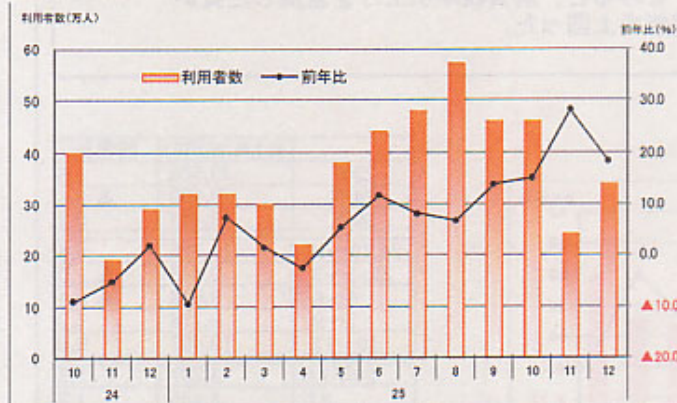
(注)軽自動車を除く

【観光】

前年を大幅に上回る

主要観光施設の入込客数（25年10月～12月）をみると、引き続き外国人観光客は東南アジアや台湾などを中心に好調であったことから、前年を大幅に上回った。

主要観光施設の利用者数



(資料)北海道財務局小樽出張所

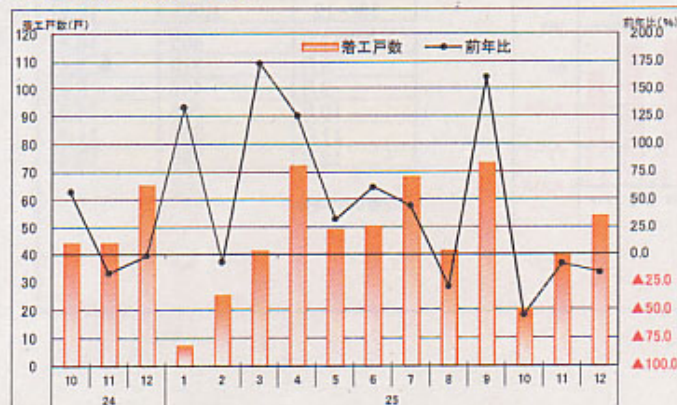
	利用者数(万人)	前年比
23年	406	▲8.8
24年	418	▲2.8
25年	452	▲8.3
24.10～12	87	▲4.7
25.1～3	94	▲0.6
4～6	104	▲6.1
7～9	150	▲9.3
10～12	104	▲19.1
25年7月	48	▲8.1
8月	57	▲6.7
9月	46	▲14.0
10月	46	▲15.2
11月	24	▲28.2
12月	34	▲18.4

【住宅建設】

前年を下回る

住宅建設動向を新設住宅着工戸数（小樽市・25年10月～12月）でみると、持家は前年を上回ったものの、貸家や分譲住宅などが前年を下回ったことから、総体で前年を下回った。

新設住宅着工戸数(小樽市)



(資料)国土交通省

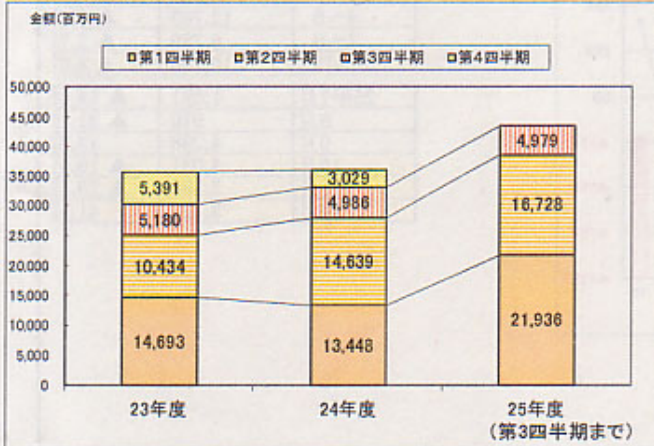
	着工戸数(戸)	前年比
23年	431	▲38.6
24年	431	▲0.0
25年	540	▲25.3
24.10～12	153	▲4.1
25.1～3	73	▲62.2
4～6	171	▲71.0
7～9	182	▲36.8
10～12	114	▲25.5
25年7月	68	▲44.7
8月	41	▲29.3
9月	73	▲160.7
10月	20	▲54.5
11月	40	▲9.1
12月	54	▲16.9

【公共工事】

前年並み

公共工事動向を公共工事前払金保証請負金額（25年10月～12月）で見ると、全体では前年並みとなっている。

公共工事前払金保証請負金額



(資料)北海道建設業信用保証社

	金額(百万円)	前年比
22年度	41,340	▲ 16.5
23年度	35,698	▲ 13.6
24年度	36,102	1.1
24. 10～12	4,986	▲ 3.7
25. 1～3	3,029	▲ 43.8
4～6	21,936	63.1
7～9	16,728	14.3
10～12	4,979	▲ 0.1
25年7月	7,946	18.8
8月	4,400	17.2
9月	4,382	4.4
10月	2,244	▲ 19.7
11月	1,550	8.9
12月	1,185	54.5
26年1月	134	▲ 52.6

【生産】

例年並みの動き

生産動向（25年10月～12月）で見ると、水産加工は、タラコは前年より減少したものの、ミガキニンやカズノコなどは例年並みの動きであった。

棒鋼は、春先の建設着工遅延の影響が回復したものの、在庫調整のため減産している。

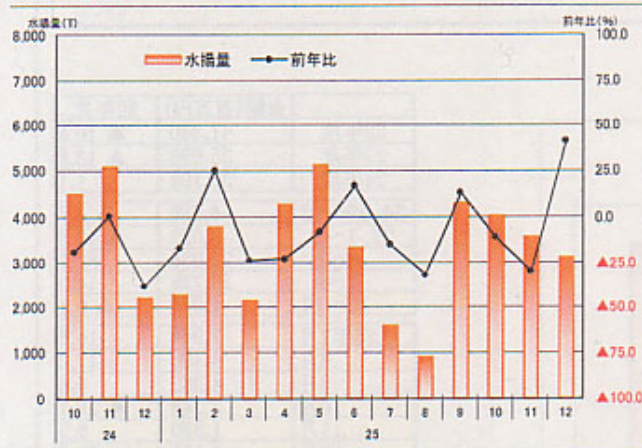
生コンは、官需、民需ともに順調に推移した。

【漁業】

水揚量、水揚金額ともに前年を下回る

漁業動向（25年10月～12月）をみると、サケ・マス、ホッケ等が減少したことにより、水揚量、水揚金額ともに前年を下回った。

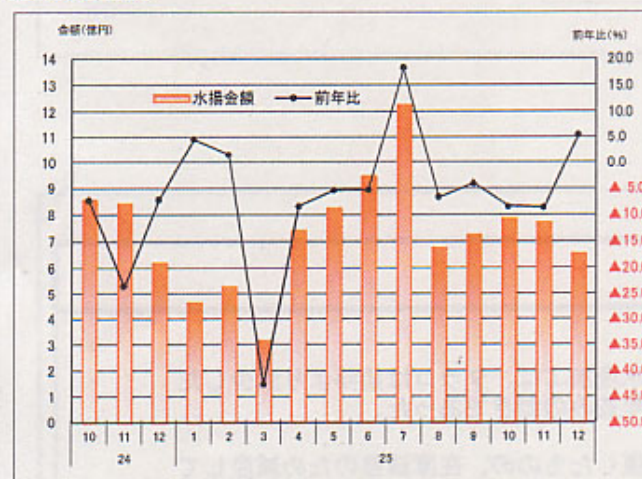
漁業(水揚量)



(資料)北海道財務局小樽出張所

	水揚量(トン)	前年比
23年	45,024	▲16.3
24年	41,276	▲8.3
25年	38,519	▲6.7
24.10~12	11,801	▲16.7
25.1~3	8,221	▲3.9
4~6	12,763	▲8.5
7~9	6,789	▲2.7
10~12	10,746	▲8.9
25年7月	1,581	▲14.4
8月	910	▲31.7
9月	4,298	13.3
10月	4,031	▲10.4
11月	3,586	▲29.5
12月	3,129	41.1

漁業(水揚金額)



(資料)北海道財務局小樽出張所

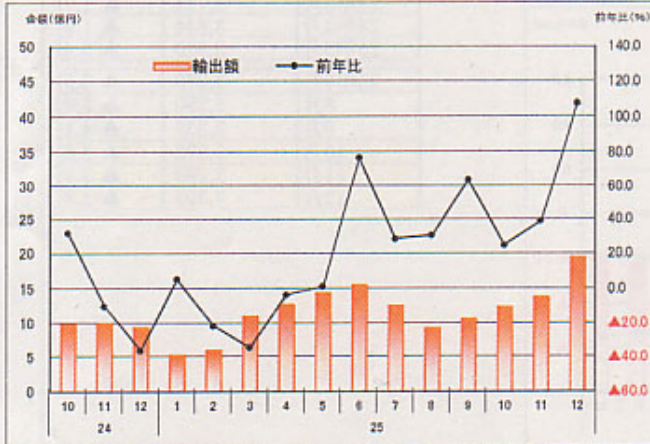
	水揚金額(百万円)	前年比
23年	10,237	3.3
24年	9,015	▲11.9
25年	8,639	▲4.2
24.10~12	2,317	▲13.9
25.1~3	1,307	▲13.6
4~6	2,507	▲6.3
7~9	2,620	4.4
10~12	2,205	▲4.8
25年7月	1,224	18.3
8月	674	▲6.7
9月	722	▲4.1
10月	783	▲8.5
11月	769	▲8.7
12月	653	5.4

【貿易】

輸出は前年を上回り、輸入は前年を下回る

貿易動向を輸出入価額（25年10月～12月）で見ると、輸出は、ロシア向けの「自動車」や中国向けの「再輸出品」が好調であったことから、前年を上回った。輸入は、ロシアからの「かに」等が減少したことなどから、前年を下回った。

貿易（輸出：小樽港）

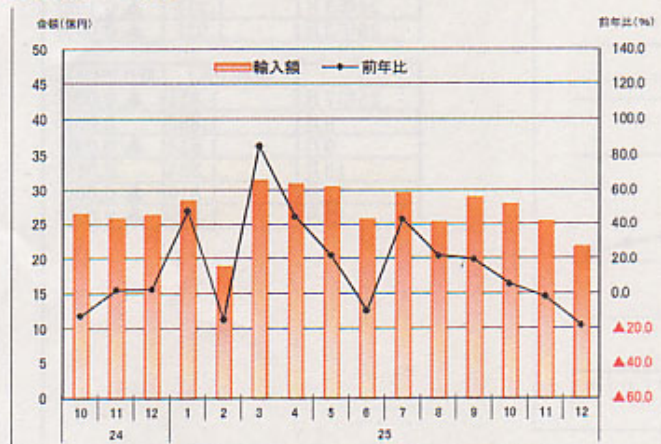


(資料) 函館税関小樽税関支署

	金額(百万円)	前年比
23年	12,765	2.8
24年	11,814	▲ 7.4
25年	14,272	20.8
24.10～12	2,915	▲ 12.0
25.1～3	2,225	▲ 24.4
4～6	4,257	17.7
7～9	3,245	38.8
10～12	4,545	55.9
25年7月	1,258	28.5
8月	929	30.3
9月	1,058	63.8
10月	1,236	24.6
11月	1,376	38.7
12月	1,933	107.7

(注) 速報値ベース

貿易（輸入：小樽港）



(資料) 函館税関小樽税関支署

	金額(百万円)	前年比
23年	32,226	32.7
24年	27,712	▲ 14.0
25年	32,433	17.0
24.10～12	7,861	▲ 3.3
25.1～3	7,870	35.1
4～6	8,701	16.5
7～9	8,368	27.6
10～12	7,495	▲ 4.7
25年7月	2,949	43.0
8月	2,528	21.8
9月	2,891	19.5
10月	2,798	5.6
11月	2,533	▲ 1.7
12月	2,163	▲ 17.9

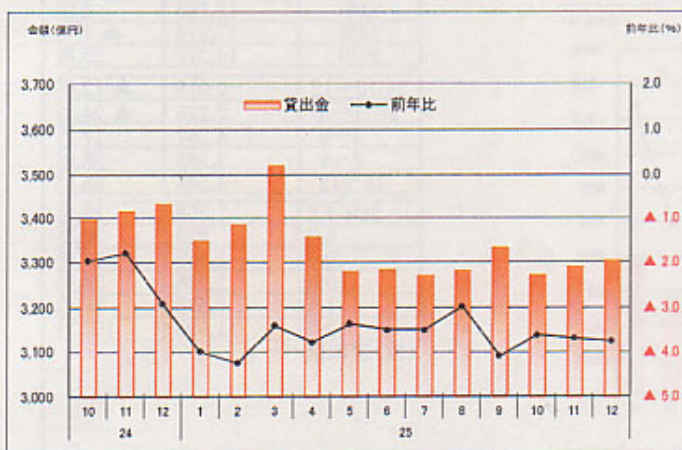
(注) 速報値ベース

【金融】

資金需要は低調

資金需要動向（25年12月末）をみると、管内金融機関の貸出金残高は、設備資金、運転資金ともに低調で、前年を下回った。
 なお、貸出約定平均金利は、前月差で0.010ポイント低下し、1.809%となった。

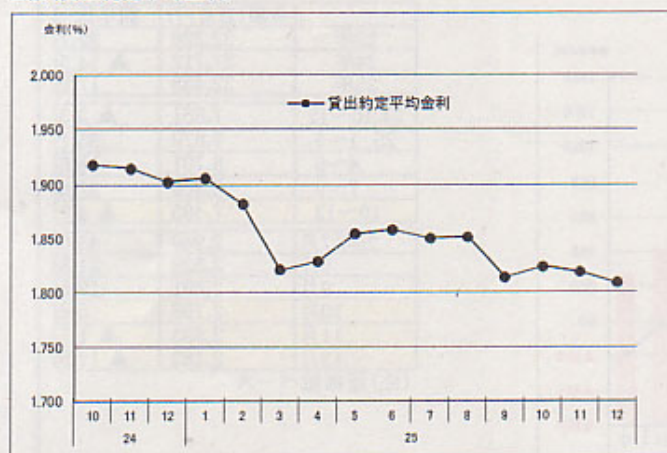
金融（貸出金）



(資料)北海道財務局小樽出張所

	金額(億円)	前年比
23年3月	3,714	▲ 1.7
24年3月	3,644	▲ 1.9
25年3月	3,520	▲ 3.4
25年7月	3,270	▲ 3.5
8月	3,280	▲ 3.0
9月	3,332	▲ 4.1
10月	3,272	▲ 3.6
11月	3,289	▲ 3.7
12月	3,303	▲ 3.8

金融（貸出約定平均金利）



(資料)北海道財務局小樽出張所

	金利 (%)	前年差 (Pt)
23年3月	2.019	▲ 0.092
24年3月	1.911	▲ 0.108
25年3月	1.821	▲ 0.090

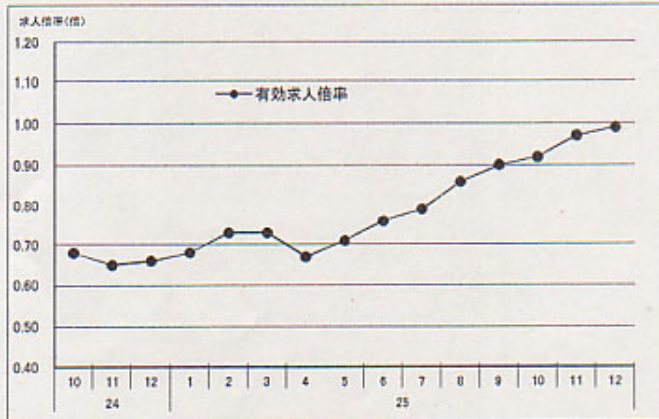
	金利 (%)	前月差 (Pt)
25年7月	1.851	▲ 0.008
8月	1.852	0.001
9月	1.814	▲ 0.038
10月	1.824	0.010
11月	1.819	▲ 0.005
12月	1.809	▲ 0.010

【雇用】

改善の動きが続いている

雇用動向（25年10月～12月）をみると、有効求人倍率は、求職者数が減少し、求人数が増加したことから、前年を上回った。
 新規求人数を業種別でみると、卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業、建設業、製造業等が増加したことから、前年を上回った。

有効求人倍率(常用・原数値)



(資料)小樽・岩内公共職業安定所

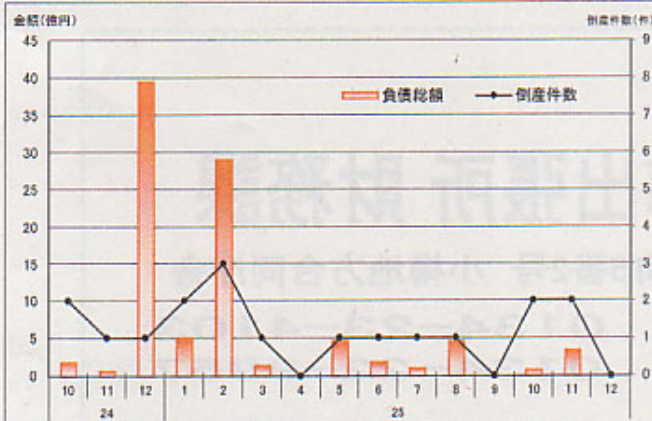
	倍率(倍)	前年差(Pt)
23年	0.48	0.01
24年	0.58	0.10
25年	0.80	0.22
24.10~12	0.67	0.14
25.1~3	0.71	0.15
4~6	0.71	0.19
7~9	0.85	0.26
10~12	0.96	0.29
25年7月	0.79	0.24
8月	0.86	0.29
9月	0.90	0.26
10月	0.92	0.24
11月	0.97	0.32
12月	0.99	0.33

【企業倒産】

件数は同数であったものの、負債総額は前年を下回る

企業倒産動向（25年10月～12月）をみると、件数は同数であったものの、負債総額は前年を下回った。
 原因別では、「販売不振」2件、「既往のしわ寄せ」1件、「売掛金回収困難」1件であった。

企業倒産



(資料)株式会社東京エリサーチ

	倒産件数(件)	負債総額(百万円)
23年	18	4,322
24年	24	9,538
25年	14	5,111
24.10~12	4	4,186
25.1~3	6	3,522
4~6	2	640
7~9	2	545
10~12	4	404
25年7月	1	95
8月	1	450
9月	0	0
10月	2	73
11月	2	331
12月	0	0
26年1月	0	0

＝利用に当たっての注意＝

- ・数字の単位未満は原則として四捨五入としているため、合計と内訳の計、表中記載の前年比と表上での算出前年比が一致しない場合がある。
- ・本指標は本レポート発行時に公表されているデータを基に作成しているため、その後のデータ提供先による修正を反映していない。